



# 会議室でのZoomをもっと快適に Zoom Rooms導入支援ブック

- 今の会議室をハイブリッドワーク対応にするには？
- Zoom Roomsとは？
- 会議室にZoom Roomsを導入するメリットって？
- Zoom Roomsに必要なものは？
- Zoom Roomsのデモを体験するには？

- VTVジャパン株式会社 -

# 1

## 今の会議室をハイブリッドワーク対応にするにはどうすればいいの？

テレワーク中の社員や社外の人とのコミュニケーションツールとして、オンライン会議（テレビ会議、Web会議）を活用する企業が増えています。オンライン会議をうまく使いこなすことで、コロナ禍のような非常事態の中でもコミュニケーションを継続することができました。

しかし、オフィスに人が戻り「個人」と「会議室」を接続しようとしたところ、今の会議室では対応しきれない部分もあるのではないのでしょうか？現在はノートPCを会議室に持ち込み、モニターやマイクスピーカー、カメラを繋げることでWeb会議を行っているケース

が多いですが、会議室側の映像や音声の品質が悪い、会議準備に手間取って会議の開始時刻に間に合わなかったなど、さまざまなトラブルが起っています。

今後、企業はハイブリッドワーク\*など多様な働き方に対応するために、**会議室をオンライン会議対応にすること、かつ対面で行う会議と遜色ないコミュニケーションがとれるよう整備することが急務**となっています。

その方法として、AV（音響・映像）機器をインテグレーションしたり、会議室でのZoom会議に適した「Zoom Rooms」を導入する方法があります。

\*ハイブリッドワーク…業務状況に合わせて出社とテレワーク（会社以外で仕事をする）を組み合わせた働き方のことを指します。コロナ禍以後に見られるようになった造語です。

### 今までの会議室の問題点

- オンライン会議を想定していない会議室環境
- テレビ会議を設置していても、会議室同士の接続がメインであり、社外の人やリモートワークの社員と接続できない

とりあえず、ノートPCを会議室に持ち込んでWeb会議を行うが…

### 問題発生

- 会議準備や片付けに時間がかかる
- 機材トラブルの発生
- 会議室の参加者の音声が拾いきれない
- 会議室の参加者全員を映せない など

会議が滞り、生産性が低下する可能性も……。

### これからの会議室に必要な要素

これからの会議室は多様な働き方に対応できるよう、**オンライン会議に接続でき、対面で行う会議と同等のクオリティでコミュニケーションができること**が求められます。

これらを叶えるためには、

- ① 映像や音声にストレスを感じない設備を整えること
  - ② トラブルが起きにくいこと
  - ③ 誰でも簡単に使えること
- が必要となります。

この解決策の一つとして挙げられるのが、**Zoom Rooms**です。

### コラム

#### 社外から個人がテレビ会議に接続する方法

現在では、スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末を使ってテレビ会議に参加することができるソリューションが、クラウドやオンプレミスを問わず、さまざまなテレビ会議システムメーカーから提供されています。

#### ソリューション例

- ・ テレビ会議のクラウドサービスを利用する  
(Avaya Meetings Conferencing、Lifesize Cloud など)
- ・ ゲートウェイサービスを利用する  
(Pexip Infinity、Pexip Service、BlueJeans Gateway for Microsoft Teams など)

各ソリューションの詳細はお気軽にお問い合わせください。

# 2

## Zoom Roomsとは？-基礎知識編

Zoom Roomsとは、**会議室利用に特化したZoom専用の会議システム**です。

会議室にZoom Rooms対応のシステム本体とカメラやマイクスピーカーなどの周辺機器を設置し、Zoom Rooms専用のライセンスを付与することで、テレビ会議システムのように簡単に会議室からZoom会議に参加できるよ

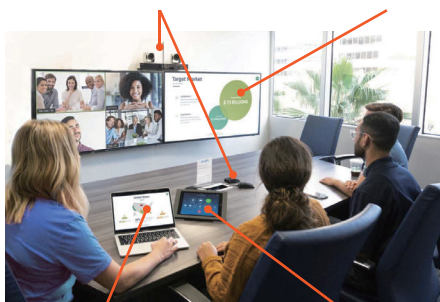
うになります。

Zoom Roomsの操作は付属のタブレットで行うため、会議室にノートPCを持ち込まなくてもZoom会議を行うことができます。

### Zoom Rooms の設置イメージ図

カメラとマイクを設置

モニターは既存のものを活用



● Zoom Roomsのライセンスが必要です  
(1部屋につき1ライセンス)  
※ Zoom Roomsに必要なものについての詳細は「4章：Zoom Roomsに必要なものは？」をご覧ください。

ノートPCを持ち込み

ワイヤレスで資料共有も可能！

会議への参加や操作は

タブレットで

### Zoom Rooms の基本構成

#### ● 小・中会議室（～10名程度）



##### 【モニター】

既存のものを活用

【システム本体/カメラ/マイク/スピーカー】

Neat Bar

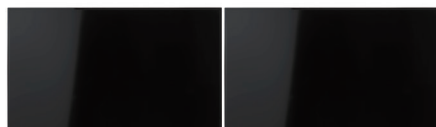
##### 【コントローラー】

Neat Pad

+ Zoom Roomsのライセンス

#### ● 大会議室・セミナーホールなど向け

AV機器インテグレーション（20名程度～）



Poly G7500 Base Codec

Poly TC8

+ カメラ、マイク、スピーカー

##### 【モニター】

既存のものを活用、またはスクリーン

##### 【システム本体】

Poly G7500 Base Codec

##### 【カメラ/マイク/スピーカー】

\*部屋の規模や参加人数によって最適な機器を提案します

##### 【コントローラー】

Poly TC8

+ Zoom Roomsのライセンス

### コラム

#### Zoomの基礎知識

Zoomビデオコミュニケーションズ社はEric S.Yuan氏が、Web会議の映像や音声の品質向上を求める顧客の期待に応えるために創業した企業です。2013年にWeb会議サービス「Zoom Meetings」をリリースし、2019年にはNASDAQへ株式上場を果たしています。

"Make video communications frictionless and secure (シームレスで安全なビデオコミュニケーション) "をミッションとして掲げ、その言葉のとおり安定性の高いシステムとわかりやすいGUIが高い評価を得ています。

1日あたりのZoomミーティング参加者数は2019年12月の時点の1,000万人から2020年4月には3億人まで増加し、プライベートからビジネスまで、世界中で利用されているWeb会議サービスのひとつです。

「Zoom Meetings」以外にも「Zoom Rooms」や「Zoom Webinar」など多様なオプションライセンスを用意しており、オンラインによるコミュニケーションの活性化をサポートしています。



# 3

## Zoom Roomsとは？-メリット編

Zoom Roomsのメリットを大きく分けると利用者のメリットと、管理者のメリットに分けられます。

利用者は会議室からZoom会議への参加が簡単になること、音声・映像が高品質になること、管理者はデバイスやライセンス、スケ

ジュールの管理が会議室単位となり簡単になること、既存の会議室を有効活用できることなどが挙げられます。

Zoom Roomsを利用することで、コミュニケーションロスの減少と、コミュニケーションの活性化を同時に叶えることができます。

### Zoom Roomsのメリット

#### ● 利用者側のメリット

##### 【時間・手間の削減】

- ・会議室でZoom会議を行う際、会議室に持ち込んだノートPCと、モニターやカメラなどの周辺機器を接続する手間が省ける
- ・ワンタッチで簡単に会議に参加できる（\*カレンダーとの連携が必要です。）

##### 【オンライン会議ストレスの軽減】

- ・会議室に適切なマイクやカメラを設置することで、「声がきちんと聞きとれない」「参加者全員の顔が映らない」という問題を解消
- ・ノートPCのCPU、メモリ、HDD容量などに左右されず、安定した品質でZoom会議ができる
- ・持ち込んだノートPCがZoom利用に限定されてしまうことを避けられる

##### 【誰でも簡単に使えるため、コミュニケーションの機会が増加】

- ・Zoom Roomsは会議室に紐づくライセンスのため、ノートPCがない人や、ライセンスを所持していない人も利用できる
- ・タッチパネル操作ではじめての人も直観的に利用できるデザイン

#### ● 管理者側のメリット

##### 【管理の一元化】

- ・カメラやマイクなどのデバイスを会議室常設にすることで、デバイスの貸出や管理の手間が軽減される
- ・Outlookなどのカレンダーアプリを連携し、スケジュール管理も簡単に

##### 【+αの価値を付与し、コミュニケーションの幅を広げる】

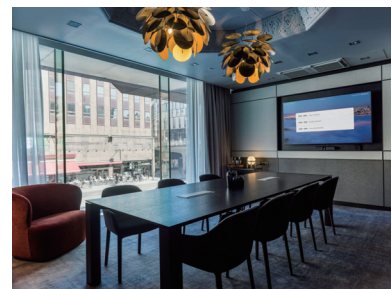
- ・Zoom Roomsのサイネージ機能を利用することで、会議がないときはディスプレイを活用し社内連絡や情報発信が可能に
- ・「キオスクモード」でバーチャル受付が可能に

### コラム

#### 海外での事例

コロナ禍前からテレワークが一般的であった海外では、オフィスの会議室のみならず個人宅にZoom Roomsを設置するケースもあります。

また、重要な会議が多い経営層には、高品質な会議を担保するために1人につき1セットを配布している企業もあります。



# 4

## Zoom Roomsに必要なものは？ ／デモのご案内

### Zoom Rooms導入に必要なもの

#### ● デバイス

- ・ モニター
- ・ カメラ
- ・ マイク
- ・ スピーカー
- ・ システム本体 (PC)



\* Neat 社の製品やPoly Studioシリーズなど、コーデック・カメラ・マイク・スピーカーの機能が一体になったものもあります。

- ・ コントローラー用タブレット

\* タブレットが付属しますが、iPad等既存のタブレットにコントローラー用アプリを入れて利用することも可能です。

#### ● その他

- ・ Zoom Meetings ライセンス (Pro / Biz / Ent) × 設置する会議室分

\* Zoom Roomsライセンスは「オプションライセンス」です。そのため、Zoom Roomsのライセンスを導入するにはまずZoom Meetingsライセンス (基本ライセンス) を所持している必要があります。

- ・ Zoom Roomsライセンス×設置する会議室分
- ・ インターネット (有線・無線)

#### コラム

#### 会議室でZoom以外のWeb会議も行いたい

会議室をハイブリッドワーク対応にする方法はZoom Roomsだけではありません。Microsoft Teamsや、Google Meetなど、会議室でほかのWeb会議サービスも利用したい場合は、会議室の**AV機器 (映像音響機器) をインテグレーション**することで映像や音声の品質を高めることができます。

この方法は会議室にノートPCを持ち込む必要がありますが、Zoom Roomsのように会議準備の手間などを省ける構成をご提案することもできますので、ご相談ください。

### デモのご案内

#### 持ち込みデモ

検討中の機器を御社の会議室に持ち込み、リアルな使用感をご確認いただけます。

#### ● 疑問や不安をその場で質問

実際の環境でデモを行うことで、資料やWebの情報では気づかなかった疑問が生まれることも。より納得感を持ってご導入いただけます。

#### ● 社内の関係者への確認として

デモルームまでの往復の移動時間が不要で、社内にいる関係者にも気軽にデモに参加してもらえます。

#### VTVジャパンデモルーム

東京・大阪にあるVTVジャパンデモルームにて、音声や映像の品質をご確認いただけます。



東京デモルーム

大阪デモルーム

デモご案内ページ：  
<https://www.vtv.co.jp/demo/>



お電話でのお問い合わせ

： (東京) 03-5210-5021

： (大阪) 06-4706-3930

Webからのお問い合わせ

： [https://www.vtv.co.jp/contact\\_us/](https://www.vtv.co.jp/contact_us/)